

道徳教育研修

テーマ「通知表の所見」

通知表の所見について考えることは、授業について理解を深めることにつながります。

これから例示する所見の問題点をもとに、道徳科の指導と評価について考えてみましょう。





A～Dの所見の問題点は何でしょうか？



A: 他の子より発言は少ないですが、よく考えています。
ノートを見ると、考えを深めていることが分かります。

B: 授業では自分がその場面にいたら、どう行動するか
を考えるようになり、性格も前向きになってきました。

C: 思いやりや親切について考える学習を通して、人を
思いやる道徳的な心情が育ってきました。

D: 委員会活動では、他の子が嫌がる仕事にも率先して
取り組み、責任をもってやり遂げることができました。

A: 他の子より発言は少ないですが、よく考えています。
ノートを見ると、考えを深めていることが分かります。

問題点: 他の児童生徒と比較していること

▶ 道徳科では、一人一人のよさを認め励ます、個人内評価を行います。

「発言が少ない。」というのは、言い換えれば、「少しはある。」ということになります。他と比べるのではなく、その子の4月の学び方と7月の学び方を比べて、その子なりの努力や成長の様子を記述していく等が考えられます。



改善例

A: 登場人物の立場になり、自分の考えを発言するようになってきました。ノートには、今の自分の課題や自分にとって大切な事をまとめていました。



B: 授業では自分がその場面にいたら、どう行動するかを考えるようになり、性格も前向きになってきました。

問題点: 児童生徒の人格や性格に触れていること

▶ 児童生徒の人格や性格等に関わることを安易に活字にするものではありません。

「自分がその場面にいたら、どう行動するかを考え」という部分は、道徳科の目標にある「自己を見つめる」という学習活動と考えられます。そこで、そのような学習状況に成長が見られたという内容にすればよいと思います。



改善例

B: 道徳科の授業では、自分がその場面にいたら、どのように行動するかを考え、発言するようになってきました。

C: 思いやりや親切について考える学習を通して、人を思いやる道徳的な心情が育ってきました。

問題点: 道徳性を評価していること

▶ 道徳的心情などの道徳性は内面的資質であり、直接見取することは困難です。※「優しい心が育ってきた」などの記述も同様です。

授業中に道徳的心情などの道徳性が育ったかどうかは、容易に判断できません。道徳的判断力や、道徳的態度も同様です。授業中に見られる児童生徒の「学習状況」や「道徳性につながるような学習の様子」等を把握していきます。



改善例

C: 思いやりの学習では、手を差し延べるだけでなく、見守る思いやりがあることに気付きました。

D: 委員会活動では、他の子が嫌がる仕事にも率先して取り組み、責任をもってやり遂げることができました。

問題点: 道徳科以外の学習について評価していること

▶道徳科の評価は、授業における児童生徒の学習状況等を継続的に把握するものです。

委員会活動等で道徳的行為が見られても、それ自体を道徳科として評価することはしません。その経験を振り返りながら考えを深めた場合は、授業の学びの様子として記述し、認め励ますことが考えられます。



改善例

D: 勤労についての学習では、委員会活動での活動を振り返ることで、役割と責任等の勤労の意義について、考えを広げることができました。



授業で期待する学習状況について評価を行いましょう

道徳科では、以下の㊦と㊧のような学習の姿が生まれてくるように授業を行い、その結果として表れる学習の様子を見取ることが大切です。



学習指導要領解説に示された評価の視点

㊦ 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかどうか。

- A: 登場人物の立場になり、自分の考えを発言するようになってきました。
ノートには、今の自分の課題や自分にとって大切な事をまとめていました。
- B: 道徳科の授業では、自分がその場面にいたら、どのように行動するかを考え、発言するようになってきました。

㊧ 一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているかどうか。

- C: 思いやりの学習では、手を差し延べるだけでなく、見守る思いやりがあることに気付きました。
- D: 勤労についての学習では、委員会活動での活動を振り返ることで、役割と責任等の勤労の意義について、考えを広げることができました。

参考となる資料

【令和7年4月改訂】『道徳科』評価と授業構想の在り方

大分県道徳教育指導資料



「道徳科」

評価と授業構想の在り方

改訂版



令和7年4月
大分県教育委員会



- 第1章 道徳科の学習評価の進め方
- 第2章 道徳科の学習評価の考え方
- 第3章 道徳科の授業とは
- 第4章 道徳科の授業構想
- 第5章 道徳科の指導法の工夫
- 第6章 道徳科の学習指導案

Point!

第7章 通知表の所見

- 1 通知表における所見のエラー
- 2 エラーの理由と改善の方向
- 3 所見に盛り込みたい構成要素
- 4 評価よりも、まず授業



<https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2241251.pdf>

- 第8章 道徳科における問題解決的な学習
- 第9章 新大分スタンダードと道徳科
- 第10章 教育課程の編成について